

### 1 PLAN(目的・概要)

政策名	国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり		30年度事業・施策評価結果		責任者	企画調整室 企画担当課長	
施策名	国際・国内海上輸送機能の強化		成果	コスト			
事務事業名	飛島ふ頭南側コンテナターミナル拡張用地の活用				連絡先 連携課	052-654-7906	
目的	対象(誰・何を)	飛島ふ頭南側コンテナターミナル拡張用地				事業 期間	平成30年度～
	意図(どうい う状態にしたいか)	拡張用地のうち、確保した用地の暫定活用を図ります。また、拡張用地全体の確保に向けても検討を進めます。					
概要	飛島ふ頭南側コンテナターミナルを拡張するために確保した用地について、当面の間、暫定活用が図られるよう取り組んでいきます。また、拡張用地全体の確保に向けても検討を進めます。					根拠 法令等	
令和元年度の実施予定	拡張用地のうち、確保した用地について、暫定的な活用に向けた検討を行います。また、拡張用地全体の確保(段階的な確保含む)に向けても、関係者調整を進めていきます。					実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
						関連 シート	

### 2 DO(実施)

令和元年度に実施した内容・結果	確保した拡張用地の暫定活用に向けた検討を行うとともに、残りの拡張用地に立地する一部の企業が操業を廃止したことから、取得に向けて調整を進め、必要な予算を令和2年度に計上しました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	合計	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円		0	0	0	
人件費	千円		-	3,670	3,670	
合計	千円		0	3,670	3,670	

### 3 CHECK(検証)

成果目標名	29年度	30年度	元年度	中間目標	5	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
取組の進捗状況 (全4工程)  (進行管理型)	目標			1		取組項目のうち、完了した工程数を合計する ①拡張用地全体の確保(段階的な確保含む) に向けた検討 ②暫定活用に向けた検討 ③暫定活用に向けた通路等の整備 ④暫定活用	
	実績		0	1			
	事業進捗状況(元年度)		順調・やや遅れ・遅れ				
	目標						
	実績						
事業進捗状況(元年度)							
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	拡張用地の全体の確保(段階的な確保)に向け、取組を進めています。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	<input type="radio"/>	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か？					
	<input type="radio"/>	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか？					
有効性	<input type="radio"/>	飛島ふ頭南側コンテナターミナル拡張用地は、ものづくり産業を物流面で支えるために本港の国際競争力を強化し、持続的に発展していくために必要です。					
	<input type="radio"/>	期待どおりの成果が得られているか？					
効率性	<input type="radio"/>	立地企業の操業停止に合わせて用地の確保の取組を進めています。					
	<input type="radio"/>	最小のコストとなっているか？					

### 4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	確保した用地は、施設整備までの間、有効に活用していく必要があるため。
	取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
課題			2年度以降の取組
暫定活用については、将来の施設整備に支障が生じないものとする必要があります。また、拡張用地全体の確保に向けて準備していく必要があります。			確保した用地については、引き続き暫定活用に向けて検討を進めます。また、一部の拡張用地の取得を令和2年度に完了させるとともに、拡張用地全体の確保に向けて残りの立地企業との情報交換を進めます。